事業再生と信用リスク管理に関する実務指針を提供する専門情報誌

The Turnaround & Credit Management Quarterly 事業再生と債権管理

媒体資料

広告料金表

発 行 元: ——般社団法人 金融財政事情研究会

お問合せ・お申込み先:広告マーケティング部

〒160-8519 東京都新宿区南元町 19 TEL:03-3355-1618/FAX:03-5269-4744 https://www.kinzai.jp

The Turnaround & Credit Management Quarterly 事業再生と債権管理

本誌は、「金融法務事情」の姉妹誌として、1987年に「債権管理」という誌 名で創刊されました。

2003 年 10 月に現在の誌名へ変更以降、日本経済における喫緊の課題となった「事業再生」や「転廃業支援」等にも重点をおき、上場企業から中小企業・小規模事業者までさまざまな規模・業態の事業再生や承継、転廃業(再チャレンジ)に関わる事例、法令や制度・指針等の改正の動向、さらには裁判所や行政・関係機関の担当者、実務家や研究者のみなさまによる論説・解説等を多数掲載し、ますます充実した内容に生まれ変わりました。

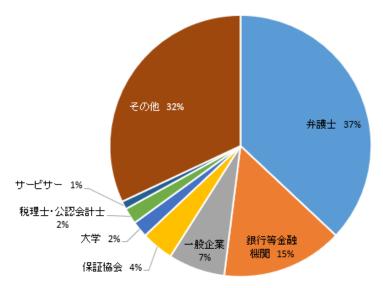
本誌は、金融機関、一般事業会社の債権管理や法務コンプライアンス、事業 再生・転廃業支援業務の担当者はもちろん、大学教員、弁護士、公認会計士、 税理士等の専門家といった幅広い読者層を擁し、『債権管理・回収』と『事業 再生・承継・転廃業支援』実務をリードする総合実務情報誌として、金融業界 や法曹界において他に類のない独自の地位を築いております。

事業再生・債権管理実務等に携わる方々の必読書として常時座右に置かれる ため、長い期間にわたってお手に取っていただく機会の多い雑誌であるといえ ます。

新型コロナ問題に加え、各種ガイドラインの制定や改正、経営者保証制度の 厳格化、国際情勢の変動等の影響もあり、債権管理・回収、事業再生・承継・ 転廃業支援をめぐる論点が、これからの日本経済の大きな課題となることが想 定されます。

ぜひとも本誌を広告媒体として利用され、高い広告効果を上げられることを お勧めいたします。

『季刊事業再生と債権管理』定期購読先分類



(2025年4月現在)

The Turnaround & Credit Management Quarterly 事業再生と債権管理

◆発 行 一般社団法人 金融財政事情研究会

◆発 行 日 季刊 (4月/7月/10月/1月) 各5日発行

◆判 型 B 5 判

◆発 行 部 数 2,500部

広告料金表

掲載面	スペ−ス	色	サイス・天地×左右・ミリ	料金(円)10%税込
門果以田	\(\sigma\) \(\sigma\)		リカ 大地へ在右・ミリ	*** (口/10%**无处
表4(裏表紙)	1P	4C	200×170	352, 000
		1C		275, 000
表2 (表紙裏側)	1P	4C	257×182	281, 600
		1C		220, 000
	1/2P	4C	103×147	168, 960
		1C		132, 000
表3	1P	4C	257×182	211, 200
		1C		165, 000
	1/2P	4C	103×147	112, 640
		1C		88, 000
前グラビア	1P	4C	257×182	275, 000
	2P	4C	$(257 \times (182 + 3)) \times 2$	528, 000
	3P	4C	$1P=257 \times 182$ $2P \cdot 3P=(257 \times (182+3)) \times 2$	781, 000
	4P		1P=257×182	
		4C	$2P \cdot 3P = (257 \times (182 + 3)) \times 2$	1,034,000
			4P=257×182	
中グラビア	4P	4C	$1P=257 \times 182$	880, 000
			$2P \cdot 3P = (257 \times (182 + 3)) \times 2$	
			$4P = 257 \times 182$	

見開き原稿の場合は、本誌が無線綴じのため、左右いずれの頁も見開き中心線から3ミリずつ合計6ミリの断裁のための余白をとってください。または、右頁・左頁をそれぞれに分けて257×182で作成してください。中央の断裁分を切り落として使用する場合は、257×370で作成してください。

※データ入稿締切日… 発行日の約5週間前

[※]表2・表3について、裁ち落としのデザインの場合、糊付け側(表2右側・表3左側)5ミリ程度以内には文字を入れないでください。